

磐城時報

第六十 日刊
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
印刷部 加納活版所
社址 福島縣石城郡平町鶴屋町十四
電話 一三二四
代價 一月金貳拾元 三月金五拾元
廣告料 一行十四字日金五字
日刊 日曜祭日 休刊

平商工會生る

けふ發起人會

將來の平商業會議所 發起人猪狩庄平氏談

平町は福島、郡山、若松三市に次ぐ町で逐年膨脹發展の氣運を示してゐるが、未だ商業會議所に類した制度がないため商工業發展上遺憾の点が多いので適當な機關を設置しやうとは久しい前から有志間に唱へられてゐた問題であつたが、愈々の必要を感じたので

猪狩庄平、山崎清三、猪狩庄平、柏原幸次郎、關内正一、鈴木邦三郎、小野圓次郎、三森虎雄、明智清吉等が發起となり平商工會を組織する事となり十六日午後二時から平町十五丁目信用組合庶民金庫事務所發起人會を開き前記發起人の外十數名出席の上會則を制定し會長、副會長の選舉を行つたが、平商工會設置について平町四丁目鶴屋商店猪狩庄平氏は語る。

「平町は市に準ずる町であるから是非ともこの種の機關が必要であると思つてゐるが、誰かの手を出す人がないので苦々がその産婆役を勤めたわけだ。始めから大規模なものを出さないから簡單なものでも好いから會員には健全分子を集め將來の大きき得るやう

入山採炭會社 新事務所落成

湯本町入山採炭會社では從來事務所が技術部と隔離してゐたので種々都合が不便を感じつゝあつたので豫て第五坑入口に二階建て事務所を新築中工事成り來觀櫻期を期し十五日及十六日の兩日に亘つて行はれたが、の事務所跡はその儘とし將來年中第一の樂みとして待たれる樂場となす豫定である。

山神祭

常磐各礦の山神祭は各炭礦共將隣連て事務所を新築中工事成り來觀櫻期を期し十五日及十六日の兩日に亘つて行はれたが、の事務所跡はその儘とし將來年中第一の樂みとして待たれる樂場となす豫定である。

區長選舉で 投票を偽造す

植田署で活動

錦村大字中田部落では過般區長員が投票に際して白票を投じた以下役員の改選を行つたが、改にも拘はらず、開票の結果白票選に際し民政黨系の松崎松五郎が一票もなかつたといふので騒ぎ出したため暴露されたものである。

法曹界の 觀櫻會

平町法曹界有志は宮城控訴院長會は磐城新聞運送龍輔、國民新聞平谷政喜、福島民報山田盤原

十五日午後六時から大貞に於て觀櫻會を催したが、出席者は裁判所員、辯護士、その他三十余名で盛會であつた。

中田政吉氏 お召の光榮

江名町中田政吉氏は十八日宮中觀櫻會に特に功勞者としてお召に預つたので同日上京する事になつた。

父親を欺いて 酌婦に雇入る

印鑑盜用で取調べ

内郷村生れ當時平町南町飲食店約に必要な書類六通に捺印させ佐々木金次郎(三三)は平町三業で酌婦として雇入れた事發覺し組合長であるが昨年八月三十日平警察署で印鑑盜用、文書偽造として目下取調中である。

一二名死傷

平町大字高坂字御殿磐城炭礦一日午後一時から同校内に於て福田飯場居住坑夫朝鮮人朴魚壽組織變更後の第一回定期總會を(三三)は十三日午後二時頃大崎開く等で總會後懇親會を開くと

平外十三小學校の 兒童體育競技

五月警中校で舉行

平第一小學校外十三校の聯合兒童體育競技大會は来る五月二十日警城中學校グラウンドで舉行される筈であるが競技種目は米百他二十數種である。

愛林思想 活動寫真

平警察署では来る五月二十二日から上小川、三坂、川前、入遠野、川部各村小學校で愛林思想並に防火宣傳の活動寫真を映寫する。

榎本氏の 送別會

平支局から大阪支局詰に榮轉した報知新聞社榎本紀一氏の送別會は磐城新聞運送龍輔、國民新聞平谷政喜、福島民報山田盤原

強震

震源地は久慈川沖

小名濱 震候所發表

十六日午前九時五十三分頃石城地方に強震があつたが小名濱測候所で發見した。性質は八度弱震であつたが、性質は頗る急で總震動時間十四分四秒

平町附近の地形 地質學的考察數項

海平の浸蝕形は、久の濱の殿上崎、波立寺濱、江の網附近遺蹟なく伺はれる。主として礫岩、砂岩、厚岩、凝灰岩等の互層よりなり第三紀層岩が傾斜し、多年の波浪にくだかれ、岩石の種類に依る浸蝕差は、烟の畦の様な海蝕臺地を海面に作り出している。干潮の際の四ツ倉以東の濱での遙は見事なものである。

驚いた!!!

こうまで安いとは 平・加納活版所の印刷物

留吉と坑内で作業中落磐のため重傷を負ひ附屬病院で加療したが間もなく死亡、留吉は重傷を負つた。

平商校商友會 總會懇親會

平町大字高坂字御殿磐城炭礦一日午後一時から同校内に於て福田飯場居住坑夫朝鮮人朴魚壽組織變更後の第一回定期總會を(三三)は十三日午後二時頃大崎開く等で總會後懇親會を開くと

平外十三小學校の 兒童體育競技

五月警中校で舉行

平第一小學校外十三校の聯合兒童體育競技大會は来る五月二十日警城中學校グラウンドで舉行される筈であるが競技種目は米百他二十數種である。

愛林思想 活動寫真

平警察署では来る五月二十二日から上小川、三坂、川前、入遠野、川部各村小學校で愛林思想並に防火宣傳の活動寫真を映寫する。

榎本氏の 送別會

平支局から大阪支局詰に榮轉した報知新聞社榎本紀一氏の送別會は磐城新聞運送龍輔、國民新聞平谷政喜、福島民報山田盤原

法曹界の 觀櫻會

平町法曹界有志は宮城控訴院長會は磐城新聞運送龍輔、國民新聞平谷政喜、福島民報山田盤原

區長選舉で 投票を偽造す

錦村大字中田部落では過般區長員が投票に際して白票を投じた以下役員の改選を行つたが、改にも拘はらず、開票の結果白票選に際し民政黨系の松崎松五郎が一票もなかつたといふので騒ぎ出したため暴露されたものである。

入山採炭會社 新事務所落成

湯本町入山採炭會社では從來事務所が技術部と隔離してゐたので種々都合が不便を感じつゝあつたので豫て第五坑入口に二階建て事務所を新築中工事成り來觀櫻期を期し十五日及十六日の兩日に亘つて行はれたが、の事務所跡はその儘とし將來年中第一の樂みとして待たれる樂場となす豫定である。

山神祭

常磐各礦の山神祭は各炭礦共將隣連て事務所を新築中工事成り來觀櫻期を期し十五日及十六日の兩日に亘つて行はれたが、の事務所跡はその儘とし將來年中第一の樂みとして待たれる樂場となす豫定である。

平商工會生る

けふ發起人會

將來の平商業會議所 發起人猪狩庄平氏談

平町は福島、郡山、若松三市に次ぐ町で逐年膨脹發展の氣運を示してゐるが、未だ商業會議所に類した制度がないため商工業發展上遺憾の点が多いので適當な機關を設置しやうとは久しい前から有志間に唱へられてゐた問題であつたが、愈々の必要を感じたので

猪狩庄平、山崎清三、猪狩庄平、柏原幸次郎、關内正一、鈴木邦三郎、小野圓次郎、三森虎雄、明智清吉等が發起となり平商工會を組織する事となり十六日午後二時から平町十五丁目信用組合庶民金庫事務所發起人會を開き前記發起人の外十數名出席の上會則を制定し會長、副會長の選舉を行つたが、平商工會設置について平町四丁目鶴屋商店猪狩庄平氏は語る。

「平町は市に準ずる町であるから是非ともこの種の機關が必要であると思つてゐるが、誰かの手を出す人がないので苦々がその産婆役を勤めたわけだ。始めから大規模なものを出さないから簡單なものでも好いから會員には健全分子を集め將來の大きき得るやう

脳味噌事件 第一回公判

好間村大字北好間小田炭礦長屋居住山形縣東置賜郡藤田村字福澤生れ隠亡焼高橋藤三郎(五七)は三月八日午後五時半頃同村字北好間火葬場に於て同村字槐坪佐藤ハナ(五一)の火葬を依頼されたのを奇とし會葬者が立去つ

四倉便り

つたが全快したので十五日午前八時八分植田驛發列車で赴任した。
(下) 天眼居士
字本町は有権者数に比較して立候補の噂に上つた顔觸が甚だ多い、金成岩吉(民政)佐藤熊吉(民政)横田民彌(民政)新

創立十五週年記念として 五中學校對抗 野球試合舉行

本社は今年六月を以て創立十五週年に達するので紀念の計劃として五中學校野球部選手を平町に招き對抗野球試合を舉行する事に致しました。各位の熱烈な御援を仰ぐ次第であります。

- 一、期日 六月上旬
- 一、場所 平町磐城中學校庭
- 一、参加校 磐城中學校、双葉中學校、相馬中學校、田村中學校、安積中學校

一、試合はトーナメント式による
一、優勝校に優勝旗贈呈
詳細は追て發表

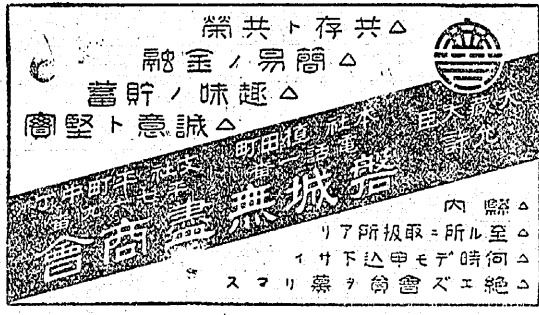
主催 警城時報社

た後棺桶から死体を取り出しその脳味噌を取り出して死体領得罪として平署に檢舉され平支部豫審に附されて来たが来る十八日午前十時から第一回公判を開く事になった。

後藤署長全快

新任 喜多方署長後藤清喜氏は病氣のため平町共濟病院に加療中であ

萬次郎(民政)で、中野だけが新顔であるのだが、政友三人の民政二人では政友は非常な苦戦に陥ることは否定できないであらう。
字新町は吉田彌十郎(中立組合派)菅波末吉(政友組合派)大和田安太郎(政友組合派)鈴木賢二(政友組合派)長谷川寅次郎(中立組合派)吉田壽三郎(民政)面川龜之助(民政)此外に政友から長谷川豊之助が豊田盛治の内何れか一人は起立すると思つて、無産派からも馬の根據が無い譯ではないらしいが、新顔は鈴木と豊田の二人でまづ定員よりは多くな



新現象としては組合派の町會への進出である、若し之が實現されるれば町會の勢力、分野は従来と一變し、政友、民政の對立ではなく民政、組合派、政友と云ふことになり、純政友は本町、仲町のみにあつて事實に於て政治の勢力は殆んど失はれて、町會を牛耳るのは民政と組合派となるのである。町長問題の如きも組合派優勢となれば杉原新伍を再び持出すやうな形勢になるのではないだらうか、何れにしても政友の振はなくなることは唯でも豫見し得られることである。(終り)

二葉印刷所

平町 字 仲町
電話 七四三番

お花見には

瓶詰

◎先着五千個限り盃付
◎花見手拭付二合瓶詰 一本三十錢
平町 四丁目

永山酒造店總發賣元
電話二〇七番

江戸前料理

花見折詰 金貳拾錢
すし折詰 金貳拾錢
設備も完全に出來ました、江戸前の職人を以て調理しお客様に御満足を得る様つとめます。せひご利用下さい。
電話六三三番 魚 清

耳鼻咽喉科専門
平町 仲町 七
新築 移轉 場所 合津醫院
電話 五九五番

内臓外科専門 藤本 順
整形外科専門 藤本 順
産婦人科 院長 木村寅次郎

木村醫院
平町新川町(電話一六四)

石版印刷 三國屋印刷所
平町 鍛冶町
電話 五三三番
山野邊藥局
平町五丁目

外科専門 X光線科
上田外科醫院
電話 一二九番

藤沼醫院
平町 紺屋町
電話 平國五〇七番

印刷物... 加納活版所